

第1号様式（第8条関係）

令和 8 年 4 月 / 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会議員

川瀬 孝代

令和7年度 政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 川瀬 孝代

1 収 入 政務活動費 120,000 円

2 支 出 (単位：円)

科 目	支出額	備 考
調 査 研 究 費	115,373 円	調査研究のための交通費・宿泊費
研 修 費	10,000 円	研修参加のための受講料
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
事 務 費		
合 計	125,373 円	

3 残 額 0 円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

注) 添付書類 領収書の写し

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和7年度)

使途項目	調査研究費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R7. 9.17	航空券&宿泊費 (チケット購入)	78,400 円	1-1
R7.10.20	タクシー代(新千歳空港～ホテル苫小牧)	3,156 円	1-2
R7.10.22	(公) アイヌ民族文化財団入場料	1,200 円	1-3
R7.10.22	苫小牧～白老 (JR 特急券)	850 円	1-4
R7.10.22	苫小牧～白老 (JR 乗車券)	580 円	1-5
R7.10.22	タクシー代 (白老町役場～新千歳空港)	6,315 円	1-6
R7.10.22	中部国際空港駐車料金	1,066 円	1-7
R7.10.20	東員町役場～中部国際空港	810 円	自家用車代 ガソリン代
R7.10.22	中部国際空港～東員町役場	743 円	自家用車代 高速代
R8. 2. 4	宿泊費 (アーバンホテル京都)	15,550 円	2-1
R8. 2. 4	宿泊ホテルの駐車料金	375 円	2-2
R8. 2. 4	人と防災未来センター入場料	250 円	2-3
R8. 2. 4	人と防災未来センター駐車料金	150 円	2-4
R8. 2. 3	東員町役場～久御山町～ホテル	1,072 円	自家用車代 ガソリン代
R8. 2. 3	東員 I.C～巨椋 I.C	730 円	自家用車代 高速代
R8. 2. 4	ホテル～人と防災未来センター	596 円	自家用車代 ガソリン代
R8. 2. 4	京都南 I.C～摩耶 I.C	705 円	自家用車代 ガソリン代
R8. 2. 4	摩耶 I.C～東員町役場	1,345 円	自家用車代 高速代
R8. 2. 4	人と防災未来センター～東員町役場	1,480 円	自家用車代 ガソリン代
合 計		115,373 円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

使途項目	調査研究費	整理番号	1
------	-------	------	---

活動旅費明細書（令和7年度）

議員名 川瀬 孝代

研修事項： 議会改革

目的地： 北海道苫小牧市議会と白老町議会

期 間： 令和7年10月20日から 令和7年10月22日（ 3日間）

（1）交通費 62,320 円

（交通費内訳）交通費（旅費）及び宿泊費を

日程	区 間		交通手段	交 通 費
R7.10.20	東員町役場～中部国際空港	往・復	自家用車ガソリン代	810円
R7.10.22	中部国際空港～東員町役場	往・復	自家用車高速代	743円
R7.10.17	中部国際空港～新千歳空港	往・復	航空費	48,800円
R7.10.22	新千歳空港～ホテル苫小牧	往・復	タクシー代	3,156円
R7.10.22	苫小牧駅～白老駅	往・復	JR 乗車券	580円
R7.10.22	苫小牧駅～白老駅	往・復	JR 特急券	850円
R7.10.22	白老町役場～新千歳空港	往・復	タクシー代	6,315円
R7.10.20 ～22	中部国際空港駐車代		駐車料金	1,066円
合 計				62,320円

（2）宿泊費 29,600

（宿泊内訳）実費 14,800 円× 2泊

（実費の上限は、14,800円）

合 計 91,920 円

東員町役場から中部国際空港間のガソリン代は 65.68km(片道)×2(往復)×@37 円＝4,860 円。また、高速代（湾岸桑名～中部国際空港）は 2,230 円(片道)×(往復)＝4,460 円。ガソリン代(4,860 円)及び高速代(4,460 円)は 6 名で割った費用です。

注意 交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。（日当は含めない。）

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調 査 研 究 費
参考様式2の「整理番号」	1 - / ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 9 月 17 日	

株式会社 JTB 

登録番号 T8010701012863

領 収 証

通 番	T001-044349
領収証番号	78116775601-06-18
発 行 日	2025年 9月17日

川瀬 孝代 様

下記の金額正に領収いたしました

¥ 78, 400 -

・但し 10月20日 研修費用代金として

ご入金内訳 (今回のご入金額)

日 付	種 別	金 額
2025/09/17	現 金	¥78,400
合 計 金 額		¥78,400

領収書等貼付用紙

使 途 項 目	調査研究費
整 理 番 号	1-2

付欄

(支出年月日)令和7年10月20日

日付 2025年10月20日

車番 000118

0002

基本運賃

¥9,020円

遠・距

-¥210円

ETC料金

¥620円

計

¥9,430円

上記の様に領収致しました

消費税率 10%

登録番号 T8430001044094



ゆたか交通株式会社

千歳市信濃1丁目10番12号

・お忘れ物、紛失被害の際は……

(0123) 23-9111

ご乗車ありがとうございました。
又のご利用をお待ち申し上げます。

E T C 通行履歴

1.05021 → 0.5023

¥620円A

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 120号

2025年10月20日20:05

乗車料金

¥9510円

[遠距離引]	¥210円引き
[ETC 料金]	¥620円含む
[ETC 明細]	¥620円
5021	- 5023

消費税率

10.0%

上記の通り正に領収致しました。

登録番号: T9430001033740

お車のご利用は無線配車の

北都交通株式会社 千歳支店

千歳市北信濃783番地1-4

☎0123 40-8000

新千歳空港からホテル苫小牧までのタクシー代

案分率等
(按分の支出の場合)タクシー代{(9,510円+9,430円=18,940円)新千歳空港~ホテル苫小牧)を6人で折
半しました。}よって一人あたりは、18,940円÷6人=3,156円となります。

そ の 他

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	1-2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和7年10月22日	
 領収書 Receipt ※チケット購入代金として 2025.10.22 11:21 領収金額 (課税10%対象) ¥1,200- 公益財団法人アイヌ民族文化財団 01-0090 登録番号: T1430005001164 UPOPOY	
※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。 また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	(公) アイヌ民族文化財団入場料 (ウポポイ)
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	1-4 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和7年10月22日

領収書

ご利用日付 **2025年10月22日**
時刻 **10時17分**

取引内容: 乗車券 **金580円**
税込金額10%対象
デビット・チャージは不課税
伝票番号: **03427**

- この領収書は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

登録番号 T4430001022657
苫小牧駅券売機口1発行
北海道旅客鉄道株式会社

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	苫小牧 から白老 までの乗車券代
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

使 途 項 目	調査研究費
整 理 番 号	1 - 5
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和7年10月2日	
領 収 書 Report 様 2025.10.22 登録番号: T4430001022657 ¥5,100 (消費税等込み) 税 10% 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 (10183.6枚) 北海道旅客鉄道株式会社 苫小牧駅MR2発行 20184-01 印紙税申告納 付につき札幌西 税務署承認済	
使 途	苫小牧から白老までの特急券代
案 分 率 等 (按分の支出の場合)	特急料金(5,100円)を6人で折半しました。 よって一人あたりは5,100円÷6=850円となります。
そ の 他	

領収書等貼付用紙

使 途 項 目	調査研究費
整 理 番 号	1-6
領収書・その他証拠書類貼付欄	

令和7年 10月22日

(支払年月日) 令和 年 月 日

領 収 書

No. 7780

日付 2025年 10月 22日 16:17

車番 000000 0002

基本運賃 ¥18,700円

速・割 -¥1,170円

合 計 ¥17,530円

上記の様に領収致しました。

消費税 10%

白老交通株式会社

登録番号: T8430001053104

料金所 新千歳空港

NEXCO 東日本高速道路株式会社

03-5310-2424

25年10月22日15時59分

車種 普通

通行料金 ¥1,280

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一人ご乗車所 白老

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区錦町3-3-2

登録番号: T9010001095716

取扱い番号 201-03271551-00

0144-82-2244

領 収 書

No. 56

日付 2025年 10月 22日 16:

車番 000163 001

基本運賃 ¥19,000円

速・割 -¥1,200円

合 計 ¥17,800円

上記の様に領収致しました。

消費税 10%

白老交通株式会社

登録番号: T8430001053104

料金所 新千歳空港

NEXCO 東日本高速道路株式会社

03-5310-2424

25年10月22日15時59分

車種 普通

通行料金 ¥1,280

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一人ご乗車所 白老

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区錦町3-3-2

登録番号: T9010001095716

取扱い番号 201-03271551-00

0144-82-2244

使 途	白老町役場から新千歳空港までのタクシー代
案分率等 (按分の支出の場合)	タクシー代[(17,800円+1,280円+17,530円+1,280円=37,890円)白老役場～新千歳空港)を6人で折半しました。]よって一人あたりは、37,890円÷6人=6,315円となります。
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

使 途 項 目	調査研究費																								
整 理 番 号	1-7																								
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和7年10月20日 ~ 10月22日																									
中部国際空港駐車場 0569-38-7830 登録番号 T7180001093548 令 頁 収 証 <table><tr><td>精算機 #29</td><td>P 精算No.00000398</td></tr><tr><td>発券機 #01</td><td>発券No.02551634</td></tr><tr><td>入庫時刻</td><td>2025年10月20日(月) 14:13</td></tr><tr><td>精算時刻</td><td>2025年10月22日(水) 21:48</td></tr><tr><td>駐車時間</td><td>2日 7:35</td></tr><tr><td>駐車料金</td><td>普通車I 5,400円</td></tr><tr><td>予約料</td><td>1,000円</td></tr><tr><td colspan="2">=====</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6,400円</td></tr><tr><td>現金領収額</td><td>6,400円</td></tr><tr><td>お預り</td><td>10,000円</td></tr><tr><td>お釣り</td><td>3,600円</td></tr></table> 合計は消費税率10%対象です。 またのご利用をお待ちしております。		精算機 #29	P 精算No.00000398	発券機 #01	発券No.02551634	入庫時刻	2025年10月20日(月) 14:13	精算時刻	2025年10月22日(水) 21:48	駐車時間	2日 7:35	駐車料金	普通車I 5,400円	予約料	1,000円	=====		合 計	6,400円	現金領収額	6,400円	お預り	10,000円	お釣り	3,600円
精算機 #29	P 精算No.00000398																								
発券機 #01	発券No.02551634																								
入庫時刻	2025年10月20日(月) 14:13																								
精算時刻	2025年10月22日(水) 21:48																								
駐車時間	2日 7:35																								
駐車料金	普通車I 5,400円																								
予約料	1,000円																								
=====																									
合 計	6,400円																								
現金領収額	6,400円																								
お預り	10,000円																								
お釣り	3,600円																								
使 途	中部国際空港 駐車料金																								
案 分 率 等 (按分の支出の場合)	中部国際空港の駐車料金代(6,400円)を6人で折半しました。よって一人あたりは 6,400円÷6人=1,066円となります。																								
そ の 他																									

令和 8 年 4 月 / 日

東員町議会

議長 三宅耕三 様

東員町議会 議員 川瀬孝代 ㊟

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和 7 年 10 月 20 日 (月) ～ 10 月 22 日 (水) 【 3 日間】
研修 (視察) 先	1、北海道苫小牧市 2、北海道白老町
目的 (テーマ等)	議会 ICT 化の推進について 議会改革通年議会について ウポポイについて
参加議員名 (複数の場合記入)	三宅耕三、川瀬孝代、水谷喜和、片松雅弘、三林浩、広田久男
資料添付の有無	有 ・ ○無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

研修概要、内容、所感

苫小牧市議会「議会 ICT 化について」

概要

苫小牧市は、港湾があり物流拠点となっていて製紙工場、自動車関連企業、石油備蓄基地、火力発電所を有しているなど、北海道の経済発展にある市です。苫小牧市議会では、新型コロナウイルス感染症が影響した対策として、オンライン会議が可能であることにより、大規模災害時においても同様に、オンライン会議への参加やオンラインを活用した一般質問の導入など、市議会においての「デジタル技術」を活用した議会運営が実施されていることから、東員町議会として今後の取り組みへの参考としていくために経過、運用、課題などについて視察研修としました。

内容

議会からは議長、副議長が公務のために不在でした。

議会事務局職員から詳細な説明を受けました。

苫小牧市議会では、議会運営の効率化と議員の活動への環境整備のために、全議員がタブレット端末を使用し、議案や会議資料、会議招集通知、議案説明書、委員会資料など電子化することでペーパーレス化、事務局の負担軽減をしています。また、庁内ネットワークを通じて閲覧が可能となっています。

- ・一般質問をオンラインで実施できる仕組みを導入されていて、病気や災害、家族の看護、介護などで会議の参加や議場での参集が困難な場合にできるように議会運営条例や会議規則を改正して制度として運営されています。
- ・また、議会 BCP に基づいてオンライン会議を実施しています。
- ・タブレット端末の活用は市議会タブレット使用ガイドラインのとおり実施し、議会活用、災害にも有効としている。費用負担は会議費で 2 分の 1、政務活動費で 4 分の 1、議員負担で 4 分の 1 を支出しています。
- ・アプリを導入して、サイドブックス、LINE ワークス、ズームなどで運用されていて効率よく活用されています。

ICT 化の推進には、議員研修を定期的に行い、機器設定や通信テストなどは、事務局職員が大きく関わり協力しています。

- ・議会基本条例については、議会と議員の活動原則などを条例制定で明文化し市民と共通認識とする。議会が身近な存在として、議会改革の推進を図る、市民の意見を反映させた政策提案や政策提案能力の向上に努め、開かれた議会を目指すなど説明を受けました。

所感

議会でのオンライン化は多くの議会で運用されています。感染症や災害、介護など実情に応じて、柔軟に議会活動ができる環境を整えることは必要で、東員町議会としても進めるべきと思います。

一般質問をオンラインでの制度として実施されていることは、先進地事例としての取り組みになり、規則の改正など行い実施することとしています。

オンラインでの一般質問は、本会議では欠席扱いとなりますが発言として議事録には残ります。

議場での発言と違い、一体感や緊張感が損なわれるとの指摘がありますが、議員としての発言が認められることは、議員活動として有意義であると思いました。

タブレット端末の活用では、支出を明確化していました。

東員町議会ではタブレット端末は行政側からの貸し出しで会議のみの使用となっているため使い勝手が悪いです。

議会 BCP は、非常時だけではなく常時から活用できることができるように、議会の BCP を作成 することの必要性を感じました。

苫小牧市議会基本条例は、東員町議会基本条例と時期は変わらず制定されました。議会での構成には市議会と町議会の違いはありますが、市民に開かれた議会を目指して ICT 化の推進に取り組んでいることに強く感銘しました。

東員町議会として今後、議会改革の推進の中で ICT の活用に取り組むことの必要性を感じました。

研修概要・内容・所感

白老町議会「議会改革・通年議会」について

概要

白老町は北海道の中でも 1 年を通じて穏やかな気候で豊富な海の幸があり、豊かな文化を育みアイヌの人々の暮らしを支えてきました。多文化共生の町です。白老町議会では、平成 20 年 6 月から通年会期制を導入しています。導入については、議会の活動能力の確保のためでした。

当時、議会招集権が町長にあることで、議会が主導的に議会を開く仕組みになっていないことが課題でした。

平成 16 年の地方自治法の改正によって、回数制限を撤廃、毎年、条例で定める回数を招集しなければならないものとなり、自治体が任意に議会の在り方を決めることができるようになったことから、閉会中の期間をなくし、議会が主導的・機動的に活動できる「通年会期制度」を導入して、チェック機能の充実や緊急の災害対応、また執行部の課題に議会对応ができるようになりました。

白老町議会の先進的に議会改革を進めている考え方や住民の開かれた議会の運営、取り組みについて、東員町議会としての導入の方向性を学ぶために視察研修先としました。

内容

初めに、白老町議会議長から歓迎のあいさつを頂きました。

議会運営委員長より議会が取り組んできた経緯や内容について、丁寧な説明がありました。

議会として、開かれた議会・信頼される議会の理念を掲げて、議会改革を第 1 次改革から第 5 次改革と段階的に推進しています。

「議員定数」「議員の政策能力の向上」「町民に親しまれる議会づくり」では、委員会の地域別の場を設けています。

また、議員の出前トーク出向いの懇談」「本会議のインターネット中継」「傍聴規則の見直し」「自治基本条例の制定」など取り組んでいます。

しかし、自治基本条例に議会も参画しているために、今後は白老町議会基本条例制定に取り組んでいきます。

通年議会のメリットとして「議長に招集権がある」「臨時会開催がなくなる」「議案の受理が随時可能である」「委員会の閉会中継続審査の手続きが要らない」「公式会議になるため公務災害が保障されるなど」が挙げられます。

通年議会制による年間活動計画によって委員会での所管事務調査などを通じた報告から行政への提言書の提出へと繋がっています。

質疑応答の時間には、東員町議会の現状を伝えながら質問を行い、議員として

の意識改革や事務局との連携体制、そのほか課題についての意見交換となりました。

意見交換の中で、本町の委員会は、委員会活動の充実と活発に行うため調査研究時間の必要性から2年制へとしたにもかかわらず、議長任期は、1年制で不合理になっています。

やりたいという議員が多く何のためにするのか、という疑問だけが残る。議会運営は全くと言っていいほど進まない。

そして、三重県15町において東員町議会はいまだに1年制から抜け出せないという課題があることに白老町議会では、かなり驚いていました。他の自治体では見受けないとのことでした。

所感

白老町議会は、議会改革において年々積み上げていることによって、議員間で必要性を共有していました。また、議会改革の重要性を認識して前向きに議会の継続性や時の議長になる方の認識が大きく左右されていると痛感しました。

説明にあたっても、議会運営、議会改革を議員各位が熟知していました。

何のための議会改革か、何をするのか、目の前には町民がいることを真剣に考えなければなりません。

東員町議会として、通年議会への取り組みは長年の課題の1つです。

制度の必要性を強く感じました。

一歩でも進めるために、活動の見える化として、議会カレンダーも取り入れました。

まずは議員の議論の場を設けていくことです。

少しずつでも前に進めようと先進地での取り組みや段階的に丁寧に理解や合意形成を積み重ねながら導入に向けて進めていくことが必要と思いました。

議会人としての仕事として、また東員町議会として住民へ開かれた議会となるように、町民への見える化や議会活動の充実にさらに繋げていきたいと思えます。

今回の研修先である白老町議会の取り組みを参考としながら進めていくことが必要と感じました。

充実した有意義な視察研修となりました。

ウポポイ「民族共生象徴空間」について

概要

北海道白老町にあります、ウポポイは、国の貴重な文化でありながら、存立の危機にある先住民族「アイヌ」の歴史と文化の復興、創造などの拠点として、「国立アイヌ民族博物館」と「国立民族共生公園」「慰霊施設」より構成されています。

また、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための空間としています。

アイヌ文化と地域における文化の活用や多様な共生への推進に向けた取り組みを研修先としました。

内容

ウポポイは、2020年7月に開設された国立施設です。ウポポイとは、アイヌ語で「大勢で歌うこと」を意味しています。施設内は、アイヌ民族の歴史や文化を伝統的な多彩な展示で紹介されています。舞踊や音楽、工芸体験などを行う体験交流ホールなどが整備されていて、各展示では、アイヌ文化の多様性と精神をわかりやすく示した構成になっています。

所感

ウポポイでは、先住民族としてのアイヌの歴史の深さや生きるための知恵を知ることができました。

多様性ということですが理解ができないと進みません、その観点から展示や映像で分かりやすく表現していて、理解を深める工夫がされていると思いました。白老町の観光資源とまちの歴史を大切にする思いが伝わりました。

アイヌ民族の伝統的な工芸品やハンドメイド作品を購入できるようにまちの魅力としていました。

文化と経済の面からも地域活性化に繋がっていると思います。

また、文化と地域づくりにはよい参考となる施設と感銘しました。

活動旅費明細書

議員名 川瀬孝代

活動研修事項 「通年議会について」&「人と防災未来センター」

目的地 久御山町議会と人と防災未来センター

期間 令和8年2月3日から令和8年2月4日(2日間)

(1) 交通費 6,453 円

(交通費内訳)

日 程	区 間	交通手段	交 通 費
R8.2.3	東員町役場～久御山町議会～ホテル	往・復 自家用車(ガソリン代)	1,072 円
R8.2.3	東員IC～巨椋IC	往・復 自家用車(高速代)	730 円
R8.2.4	アーバンホテル～人と未来防災センター	往・復 自家用車(ガソリン代)	596 円
R8.2.3・4	アーバンホテル駐車料金	駐車料金	375 円
R8.2.4	京都南IC～摩耶IC	往・復 自家用車(高速代)	705 円
R8.2.4	摩耶IC～東員町IC	往・復 自家用車(高速代)	1,345 円
R8.2.4	人と防災未来センター～東員町役場	往・復 自家用車(ガソリン代)	1,480 円
R8.2.4	人と防災未来センター駐車料金	駐車料金	150 円
合 計			6,453 円

(2) 宿泊費 15,550円

(宿泊内訳) 実費 15,550 円 × 1泊

(実費の上限14,800円)

合 計 22,003 円

注意

2月3日のガソリン代及び高速代はガソリン代が東員町役場～久御山町役場～ホテルまでの距離で102km+13.9km=115.9kmです。よって115.9km×@37円=4,288円となり、一人あたりは4人で割って1,072円です。また、高速代は東員IC～巨椋ICで2,920円です。4人で割って一人あたりは730円となります。

4日のガソリン代及び高速代はガソリン代がホテル～人と未来防災センターまで64.44km、人と未来防災センター～東員町役場まで160kmとなり一人当たりの費用はそれぞれ596円と1,480円となります。また高速代は京都南IC～摩耶IC間が2,820円で摩耶IC～東員IC間が5,380円で、一人あたり費用は、それぞれ705円と1,345円となります。

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	2-1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和8年2月4日	

領 収 書	
お名前	川瀬孝代 様
金額	¥15,550-
但し	ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

アーバンホテルシステム株式会社
登録番号:T5130001013685

2026/02/04 020401106431



アーバンホテル京都

〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町4丁目59番地
4-59, Fukakusa-Nishiura-cho, Fushimi-ku, Kyoto, Japan(〒612-0029)
Phone : 075(647)0606 / Fax : 075(647)0828
E-mail kyoto@uh-urban.com
URL https://uh-urban.com

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	宿泊費 (アーバンホテル京都)
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

使 途 項 目	調査研究費
整 理 番 号	2-2
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和8年2月4日	

お名前 三林浩 領 収 書 様

2026/02/04 020401106429

金額 ¥1,500-

但し 駐車料金として

上記金額正に領収致しました。

アーバンホテルシステム株式会社
登録番号:T5130001013685収入
印紙

アーバンホテル京都

〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町4丁目59番地
4-59, Fukakusa-Nishiura-cho, Fushimi-ku, Kyoto, Japan(〒612-0029)
Phone : 075(647)0606 / Fax : 075(647)0828
E-mail kyoto@uh-urban.com
URL https://uh-urban.com

使 途	アーバンホテル京都宿泊の駐車料金(375円)
案 分 率 等 (按分の支出の場合)	アーバンホテル駐車料金1,500円を4人で折半しました。一人あたりは1,500円÷4人 =375円です
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調査研修費
参考様式2の「整理番号」	2-3 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 8 年 2 月 4 日



02.04 10:27 C00015
【東館入場券】

¥250-
(10%対象額 250円
内消費税 22円)

公益財団法人
ひょうご震災記念21世紀研究機構
登録番号:T2140005005160

※ 領収書等は、重ねず
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	入 場 券 代
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

使 途 項 目	調査研究費
整 理 番 号	2-4

領収書・その他証拠書類貼付欄

(支出年月日)令和9年2月4日

阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター駐車場
TEL 078-262-5050

(公財)ひょうご震災記念
21世紀研究機構
登録番号 T2140005005160

領 収 証

精算機 #01 A 精算No.000020
発券機 #01 発券No.025882
入庫時刻 2026年 2月 4日(水) 10:08
出庫時刻 2026年 2月 4日(水) 11:37
駐車時間 1:29
駐車料金 A料金 600円
=====

合 計 600円
(内税10%対象額 600円)
現金領収額 600円
お預り 600円
お釣り 0円
またのご利用をお待ちしております。

使 途

駐車場料金 (150円分)

案 分 率 等
(按分の支出の場合)

人と防災未来センター駐車料金代600円を4人で折半しました。一人あたりは600円
÷4人=150円です。

そ の 他

令和 8 年 4 月 / 日

東員町議会

議長 三宅耕三 様

東員町議会 議員 川瀬孝代

㊟

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	<u>令和8年 2月 3日 (火)</u> ～ 2月 4 日 (水) 【 2日間】
研修 (視察) 先	1、京都府久御山町議会 2、防災について「阪神淡路大震災記念・人と防災未来センター」
目的 (テーマ等)	1. 通年議会について 2. 防災について
参加議員名 (複数の場合記入)	三宅耕三、川瀬孝代、片松雅弘、三林浩、
資料添付の有無	有 ・ ○無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 川瀬孝代 〕

研修概要・内容・所感

京都府久御山町議会「通年議会」について

概要

京都府久世郡久御山町は山城盆地の中央部に位置し、農地が広がる自然に恵まれた土地です。瀬戸内気候区域で、四季がはっきりしている特徴があります。

京都や大阪間の立地条件を生かして活発な産業が展開されています。

久御山町議会は、通年議会の導入に向けて、4年間「議員間」で100回の会議を行い、令和2年4月より施行期間を設けて令和3年3月議会で本格導入をしました。議員間での議論が重要になります。導入に向けての状況や課題、実施している現状など参考としていきたいことから視察先としました。

内容

通年議会導入について、議長、副議長、議会運営委員会委員長、議会運営委員会副議長に出席していただき、議長より説明を受けました。

通年議会の検討開始から試行実施期間、本格導入までの経緯、その間の議員各位との議論が十分進められて一部反対もありましたが導入し現在に至る。

質問事項について

1.通年議会への導入の理由は。

議会の機動性や対応力を高め、災害対応や補正予算などに迅速に対応するためいつでも動ける議会を実現し、行政のスピードに合わせた審議ができる

2 首長・執行部との対応は。

議案提出のタイミングや会議の招集手続きなど実務面を中心に丁寧に協議も目的共有と信頼関係の構築を重視し双方の負担が過度にならないように調整

3. 議長権限はどのようなか。

会期が1年となり必要に応じて柔軟に会議招集ができる

委員会調整や議会運営委員会との連携が密になり議長のリーダーシップが重要

4.導入後、議員の活動量や内容の変化は。

活動量は増えた、政策提案や住民との意見交換の機会が増えた

会期だから活動するから常に議会人として動く意識へと転換

5.執行部側の負担感の変化は。

懸念があったが、スケジュール共有や事前調整が進み、業務の見通しが立てやすくなる。 一方的な負担感ではなく効率化された側面も確認

6.政策形成機能や監視機能はどのようなか。向上したのか。

委員会活動が継続的に行えるようになり、行政計画の進捗確認や政策検証がタイムリーになった。 議会が「提案・監視機関」としての役割をより発揮

7.議員間の温度差・意識差への対応は。

情報共有や研修を積極的に実施し、新人議員へのフォローも強化
議会運営委員会がハブ（中心・中核・集約）になって調整
7項目にわたって丁寧に回答を頂きました。
その後、活発な意見交換の時間となりました。

所感

久御山町議会は、以前に議会運営委員会メンバーとして視察をしました。
今回は、少しでも東員町議会の課題を解決するためにとの思いがあり、有志の
メンバーから声がありましたので、研修をさせて頂きました。
久御山町議会は、東員町議会で行っていることが身近に感じ参考になると
思いました。
通年議会には課題もありますが、専決処分・災害時や緊急課題には、迅速に対
応し、議決ができます。
本町執行部は執行部の都合で決定し、議会に挙げてきますので議員間では時間
をかけてほしいといった意見があります。丁寧に協議の場を設けることができ
ることが大事で、そのためにも通年議会は有効と思います
また、チェック機能もその時に合わせてできます。
議会運営や議員の負担が増えるとのことですが、議員間で共有していくための
十分な議論が必要になり、体制をつくらなければなりません。
議会としてのあり方を考えることの重要性を改めて感じました。
議会改革は、議会内のことですが、議会基本条例を根本に議会の実行性を発揮
することができます。
東員町議会として、議員間での議論を十分行い導入できるように取り組んでい
きたいと思います。

阪神・淡路大震災記念館「人と防災未来センター」について

概要

兵庫県神戸市に阪神・淡路大震災記念として開館されています。

1995年1月17日に兵庫県淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。人命が失われるなど甚大な被害をもたらしました。「人と防災未来センター」は、この時の経験と教訓を継承し、防災・減災の実現のために必要な情報を発信する施設です。

内容

館内は、西館と東館があり、それぞれに展示資料や当時の映像、地震体験者の話など、正しい知識をつけることができます。

館内では、展示の説明や解説にボランティアの方が案内しています。

所感

視察を通じて、当時の状況や教訓を深く感じました。

地震や津波の広がる映像から南海トラフへの備えを強く感じました。

そのための備えは日頃から必要になります。

意識の啓発のためにも「人と防災未来センターへ」の視察などへの取り組みも必要かと思いました。

国の防災庁の設置も期待するところです。

防災・減災については行政への質問に活かしたいと思います。

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令 和 7 年 度)

使 途 項 目 名	研 修 費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出	整 理 番 号
R7.8.1	一般質問の極意受講料	10,000 円	1
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		10,000 円	

支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、領収書等貼付用紙の表紙として活用してください。

領収書等貼付用紙(令和7年度)

使 途 項 目	研 修 費
参考様式2の「整理番号」	1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 8 月 / 日	

2025/8/1
領収書番号: 2

Receipt

FOR 東員町議会議員 川瀬孝代 様

FROM 合資会社まちづくりコーディネートセンター
〒249-0007 逗子市新宿3丁目4番11号
登録番号T5021003003090

金額

¥ 10,000

但し、2025年8月1日議員セミナー「一般質問の極意」
受講料として、上記の金額を正に受領いたしました

(うち10%対象)	10,000 円	内消費税	909 円
(うち8%対象)	0 円	内消費税	0 円
合計	10,000 円	内消費税	909 円

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	受 講 料
按 分 率 等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

令和8年 4月 / 日

東員町議会

議長 三宅耕三 様

東員町議会 議員 川瀬孝代

研修報告書

研修期間	令和 7 年 8 月 1 日 ()
研修（視察）先	東員町議会
目的（テーマ等）	一般質問の極意
参加議員名 (複数の場合)	伊藤 利、山田由紀子、伊藤治雄、片松雅弘 大谷勝治、南部豊、水谷喜和 川瀬孝代 三林 浩、三宅耕三
資料添付の有無	有 ・ ○ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 川瀬孝代〕

一般質問の極意について

講師 前市長 平井竜一氏

概要

市長経験者が明かす「一般質問」へ

1.よい質問、悪い質問を徹底解説 2.一般質問の組み立て方 3.受講者の一般質問をアドバイス 4.行政を動かすための議員の心得をレジメに沿って講義されました。

内容

一般質問とは、町の問題点を問い、町政をチェックしながら自らの公約を前進させる重要な機会である。

市長経験者から見た質問について、悪い質問事例として調べればわかること、進捗・見解を聴くだけ解決策の提案がない、行政批判だけ、財源根拠もなく要望する、論点のまとまりがないなどのパターン。

よい質問は、問題点と原因の分析、ビジョンと合致した政策を示す、解決策の提案、課題を共有して解決に向けた取り組みを導く、継続して採り上げ発展させる。

一般質問のタイプでは、出来レース、批判追及、要望アリバイ、自己満足、問題提起をあげ、政策論争型には問題の分析・提案を示しながら行政の見解を質し、実現に導く質問がよいとの見解でした。

着眼点として、印象に残るキーワードを使う。

質問の組み立て、最重点質問の答弁のゴールを設定する、検討プロセスと期限を明確にする、政策間の財源裏付けを質す、先進地事例は当町に合わせた内容で提案、実施過程と事後評価にこだわる。

など、質問の焦点や分析評価と対案を示すこと、メリハリを意識して一般質問をする、AI 活用の質問、一般質問の組み立て方、質問の事例、議会日程と予算の反映プロセス、などの講義でした。

所感

研修を受けて再確認する講義内容でした。

一般質問のタイプでは私の方向性の指摘を受けました。具体例を示しての内容で一般質問への取り組みを学ぶことができました。今後この研修を活かしていきたいと思います